

分野
計画

教育振興基本計画

学び続ける機会づくり

- 多様な学習機会の充実

学びを支える環境づくり

- 学習効果の発表・活躍の場の充実
- 社会教育施設の活用

学びを活かす人づくり

- 多様な主体による指導者の育成



教育

8-1

生涯学習

基本
方向

人生100年時代の学びと活躍を推進します。

現状と課題

心豊かな生活を送るためにワーク・ライフ・バランス（仕事や生活の調和）の変化や、労働時間の短縮等による余暇時間の増大、平均寿命の伸長などを背景に、生きがいや自己実現等、心豊かな生活を求める意識が高まっています。これまで本市では、誰もが学び続けることができるように生涯学習大学や出前講座等、学習の機会を提供してきました。今後は、人と人がつながり互いが学び・高め合える環境づくりや、地域社会で活躍できる人材・団体の育成を進めていく必要があります。

学習と活動を通じた「つながり」づくり

社会教育施設（公民館・図書館）は、地域活性化や文化・交流の拠点等としての役割も担っています。住民参加による課題解決や地域づくりの担い手の育成に向け、学習と活動を支援す

る機能を一層強化していく必要があります。今後は、世代・性別を問わず、より多くの市民が参加できる講座やイベント等の充実を図るとともに、学習と活動を通じたつながりづくりを促進していく必要があります。

歴史に触れ郷土愛を育む

文化財や歴史資料は、地域や風土との関わりにおいて生み出され、守り伝えられてきた貴重な財産です。散逸しつつある歴史資料や文化財を収集し、適切な整理・保存を進めていかなければなりません。また、郷土摂津を知り、本市への愛着が育まれる機会等を創出していく必要があります。



指標 (KPI)

重要業績評価指標	基準値	目標値(令和7年度)
図書館利用者アンケートで「また利用したい」と回答した割合	—	90.0%
公民館利用者アンケートで「また利用したい」と回答した割合	—	90.0%

※令和3年度から新規アンケートを行うため、基準値は「—」としています。

